

2026年4月の経済産業省統計 確報が公表されました。

2026年6月12日
一般社団法人日本塗料工業会

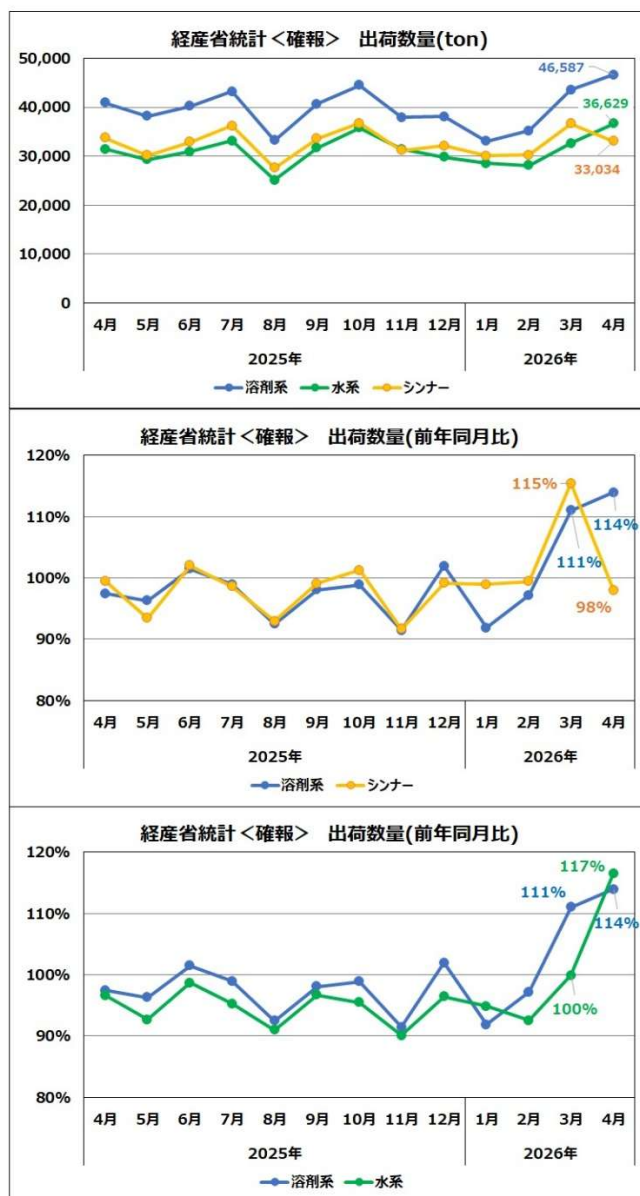
確報 2026年4月：<https://toryo.or.jp/jp/data/files/2026-04.pdf>

溶剤系合成樹脂塗料、水系合成樹脂塗料合わせた出荷量 83,216 トン、前年同月比 115%でした。

シンナーの出荷量は、33,034 トン、前年同月比 98%でした。

これは、3月に原材料在庫を活用し対応したものの、4月前半までは原材料の入手が厳しい状況の中で生産状況が低調となった塗料・シンナーメーカーもあったことが推測されます。

しかし、シンナー出荷量の3月と4月の合計では、69,716 トン、前年同期比 106.5%でした。



6月末には、経済産業省統計 速報（2026年5月）が公表されますので、整理でき次第公表いたします。

塗料、シンナーの原料となるトルエン等について、最大で例年の1.8倍の大幅な供給拡大の方針が政府から示されており、この状況は今後も継続が見込まれています。

原材料を供給頂いておりますメーカー様、商社様のご協力の下、製品の安定供給に向けて引き続き注力してまいります。

また現在、大変多くのご注文を頂いております。ご注文にお応えするべく製品の製造に鋭意努力いたしておりますので、ご理解いただきますようお願い致します。

ご注文に際しましては、適正かつ適量なご注文へのご協力をよろしくお願い申し上げます。

当工業会といたしましても、引き続き関係省庁および関係団体と連携し、情報収集・発信、需給の安定に向けて努めてまいります。